



❖ トピックス

1) 第1回 公開シンポジウム 開催報告

第1回公開シンポジウムは103名の参加者を集め、領域代表の塩谷の挨拶と本領域研究の説明、引き続き、A01～A04班長から各班の構成や役割の説明があった。その後、北川進先生（京都大学、特定領域研究「配位空間」領域代表、前錯体化学会会長）と西原寛先生（東京大学、新学術領域研究「配位プログラミング」領域代表、現錯体化学会会長）に、ご講演をお願いした。「配位アシンメトリー」の化学分野における意義と位置付け、様々なサイエンスを巻き込んだ将来性・発展性、目標像についてお話しいただいた。そして最後に、領域評価班の国武豊喜先生と北川進先生に全体の講評をお願いし、本領域研究に期待を込めた多くの貴重なご助言をいただいた。

また、シンポジウムに先立って、総括班会議（計画班員、評価班員、文部科学省学術調査官）も開催し、本領域研究の進むべき方向について議論を行い、本領域研究の発展を誓い合った。

プログラム

配位アシンメトリー

—非対称配位圏設計と異方集積化が拓く新物質化学—

第1回公開シンポジウム

日時：2016年9月24日（土）13:30 - 17:00

会場：東京大学本郷キャンパス理学部化学本館5階講堂

13:30 - 13:50	領域説明	塩谷光彦（東大院理）
13:50 - 14:10	A01「分子アシンメトリー」	塩谷光彦（東大院理）
14:10 - 14:30	A02「集積アシンメトリー」	君塚信夫（九大院工）
14:30 - 14:50	A03「空間アシンメトリー」	植村卓史（京大院工）
14:50 - 15:10	A04「電子系アシンメトリー」	寺西利治（京大化研）
15:10 - 15:30	休憩	
15:30 - 16:00	招待講演「異方性から見た時空間制御のサイエンス」	北川進（京都大学大学院工学研究科）
16:00 - 16:30	招待講演「配位プログラミングの科学」	西原寛（東京大学大学院理学系研究科）
16:30 -	講評	

